

梅苑図書館ニュース 臨時号②

福島高校梅苑図書館 令和2年7月発行
作成：図書部職員

お役立ちレファレンスツール紹介 その2

- 研究テーマについて、何がどこまで解明されているのかを明らかにすることを基本に、論文のお手本等として参考にできる先行研究の調査に役立つウェブサイトの一つが下記のサイトです。



「CiNii Articles」(ci.nii.ac.jp) (国立情報学研究所)

日本の学術論文情報を検索できるウェブサイトです。「CiNii」でサイニィと読みます。）

- ・ 検索できる論文数：約 2,200 万件（2020 年 3 月末現在。引用情報を除く。）
- ・ 論文本文を閲覧できるものもあります。
…「機関リポジトリ」等へのリンク。
(※「学術機関リポジトリ」…大学などの学術機関が設ける、インターネット上の電子書庫。(『大辞林 第4版』より。))
- ・ 論文を収録している雑誌名と巻号がわかります。
→ 県立図書館の「県内大学との横断検索」「横断検索」で所蔵館を確認。
→ 梅苑図書館で入手方法を案内します。(入手には複写料・送料等がかかることもあります。)
- ・ 利用方法は、「検索マニュアル」を参照してください。
CiNii について > CiNii Articles についてへ > CiNii Articles ヘルプ >
クイックガイド > 検索マニュアル

【検索のコツ】 …… 絞り込み／幅を広げる

- ① AND・OR・NOT 検索 ② キーワードの変更 ③ 出版年の範囲限定 等



- 各種統計データを調べることができるウェブサイトが下記のサイトなどです。

「e-Stat 政府統計の総合窓口」 (e-stat.go.jp)

各府省等が公表した統計を閲覧・ダウンロード (Excel、CSV、PDF 形式) できるウェブサイトです。

- ・探し方：①すべて (一覧) から ②キーワード検索 ③分野から ④組織から
- ・利用方法は、「利用ガイド」を参照してください。
- ・求めるデータがどの調査に載っているかについては、Google などで検索して突き止めるか、一つひとつの調査を開いてみるようになります。
- ・一部、データベースでの閲覧や、地図化などデータの活用もできます。

「日本統計年鑑」 (stat.go.jp/data/nenkan/index1.html)

総務省統計局のホームページ内にあります。

基本的な統計データを収録。民間が調査した統計も含まれています。

- ・図書のページを写したような画面を閲覧します。
- ・平成 23 年～令和 2 年までの年鑑を全文閲覧できます。(※平成 23、24 年は Excel 表のみ。)
- ・収録されているデータの一部です。

「将来推計人口 (令和元～97 年)」「都道府県別人口 (大正 9 年から平成 30 年まで 5 年毎)」「情報通信業の企業数、事業所数、従業者数及び売上高 (平成 29 年度)」「職種別常用労働者数及び平均年齢・勤続年数・月間実労働時間数・きまって支給する現金給与額 (平成 30 年)」等。

「世界の統計」 (stat.go.jp/data/sekai/index.html)

総務省統計局のホームページ内にあります。

国際機関が提供する統計データを簡潔に編集されたものです。

- ・「本書の内容」から進みます。
- ・2020 年版は、PDF または Excel 形式でダウンロード・閲覧できます。
- ・2009～2019 年版は PDF でダウンロード・閲覧できます。
- ・収録されているデータの一部です。

「難民の人口」「教員 1 人当たり生徒数」「男女別在学率」等。

【統計データを自分の論文に引用するときの注意】

出所を明示すること。

※表記方法は、担当の先生の指示に従ってください。表記の指定があるものもあります。

- ① 梅苑図書館のパソコンでも調べることができます。
 - ② 調べ方など分からないことがありましたら、遠慮なく訊いてください。
- * 課題研究にも、活用してください！